



佐農高だよい

第9号 令和3年1月20日発行
佐賀県立佐賀農業高等学校 校長 久富 光祐
佐賀県杵島郡白石町大字福田 1660
TEL0952-84-2611 FAX0952-71-5009
学校HP <http://www.education.saga.jp/hp/saganougoukou/>



SGH 成果発表会

12月22日（火）、SGH成果発表会を執り行いました。今年はSGH指定の最終年度ではありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で例年より規模を縮小しての開催となりました。しかし当日は、SGH運営指導委員様を始め、県教育委員会関係者様、学校評議員様、同窓会、PTAにご出席いただきました。本校のSGH活動についての成果を発表する良い機会になりました。

【全体会】SG 3年生「SG課題研究」の報告（使用言語：英語）

SG 3年生は、各学科で3年間取り組んできた課題研究についてまとめ、グローバルな視点からの提案について発表を行いました。英語での発表ということもあり、その準備・練習に多くの時間を費やしましたが、どの生徒も自信を持って堂々とした発表を行いました。

発表概要		
農業科学科 3年	題名	空間利用型水耕栽培装置の製作ならびに葉菜類の水耕栽培
	概要	日本農業が現在抱えている問題（農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地問題等）を考えるうえでAI、IoTなどの最新技術を活用した「植物工場」は、「人手不足」を解消するための有効な手段の一つと考え、「空間利用型水耕栽培装置の製作」と「葉菜類の水耕栽培とLED補光の効果」について研究を行った。
食品科学科 3年	題名	食品ロス削減と防災対策～私たちにできること～
	概要	昨年度より取り組んでいる食品ロス削減と防災対策に向けて、3R活動が大切であることを学び、次の取組を行った。(1)食品ロス削減に向けたレトルト商品の開発、(2)介護施設や地域と連携した防災対策(3)食品ロス問題に関する啓発活動。この3点に関して研究を行った。
環境工学科 3年	題名	韓国セマングム干拓事業における事業効果の評価
	概要	韓国セマングム干拓事業の目的について、水資源開発・管理とその防災機能の視点から、灌漑水量と洪水流出の試算を行い「水資源確保」と「水害常襲地域の解消」の事業効果の妥当性を評価する。



【分科会】SG2年生「SG課題研究」の報告（使用言語：日本語）

SG 2年生は、各学科の授業で取り組んでいる課題研究について、現時点での成果報告と今後の展望を示しました。例年この分科会は各学科ごとに生徒全員が集まって行っていましたが、今年は新型コロナウイルス感染症対策として、一部オンライン配信による分科会となりました。SG 2年生は、自らの研究に対して3年生から質問を受けたりアドバイスをもらったりと、今後の研究に対する知見を深めています。また、各教室でオンライン配信を見ていた非SGの2年生や3年生も、配信を熱心に見て、質問用紙への記入を行うなど、大変有意義な分科会となりました。

協議概要（和文）		
農業科学科 2年	題名	パンカーフ植物の活用
	概要	持続可能な農業を実現するために「IPM(総合的病害虫管理)」を実践する。農薬使用量を減少させるために、パンカーフ植物「クレオメ」に定着する「タバコカスミカメ」の生物農薬としての防除効果を検証する。将来的には、地域農家への普及活動を実践する。
食品科学科 2年	題名	世界にサノブレッド缶を届けよう～非常食から考える飢餓救済への挑戦～
	概要	世界的な問題となっている「飢餓」の解決に向けて安全かつ栄養のある食品を提供するためには、災害用非常食に着目し、長期保存が可能な食品の開発を行った。世界で活躍できる商品にするために、ボーダレス化やHACCPの取得に向けて研究を行う必要があると考える。今回は、災害用非常食のあり方について協議する。
環境工学科 2年	題名	水害緩和機能における諫早湾干拓事業とセマングム干拓事業の比較
	概要	水害緩和機能について、流域内の長期及び短期における降雨傾向の解析と河川ピーク流出量の試算から、諫早湾干拓事業とセマングム干拓事業の比較を行った。

全校ボランティア

12月23日（水）、全校ボランティアを行いました。全校ボランティアは、日頃お世話になっている地域への感謝とボランティア活動による奉仕の精神の育成を目指して毎年行っているものです。今年は学校周辺の清掃活動と、近隣の福祉施設へ作成した門松や寄せ植えやメッセージカードの配布を行いました。この日は12月下旬とは思えぬ暖かさで、天候に恵まれ、生徒たちも約2時間一生懸命活動しました。活動を終えた生徒たちの表情は、疲れを感じさせながらも、ボランティア活動をやり終えた事への達成感と充実感に溢っていました。



全南生命科学高校とのオンライン交流

12月23日（水）、平成24年度から相互交流を続けている全南生命科学高校（韓国・全羅南道）の生徒と、本校の3年韓国語選択者、2年SG選択者がオンライン交流をしました。事前に準備したお互いの学校紹介のビデオを見た後、小グループや個人に分かれ、Zoomを使用して、学校、趣味、部活動について質問する形で30分程度話しました。初めて話す相手との交流に最初は戸惑っていた生徒も多く見られましたが、「韓国の生徒が日本語が上手で、スムーズに会話ができる」「とても楽しかった、もう少し韓国語が話せるようになりたいと思った」という感想が多くみられ、この体験が今後の外国語学習の意欲につながることを期待します。



2月の行事予定

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1日（月）3年学年末考査（～2日） | 12日（金）計算力テスト |
| 3日（水）2年外部講師（総探） | 14日（日）危険物取扱者試験（乙4） |
| 4日（木）特別講師（生徒臨時休業） | 17日（水）1、2年学年末考査（22日） |
| 5日（金）2年外部講師（総探） | 22日（月）3年登校日（～3月1日） |
| 8日（月）1、2年進路ガイダンス | 26日（金）卒業式予行練習、同窓会入会式 |
| 10日（水）特別選抜合格発表 | |